



SBD 2025年Q1版
自動運転 法規制ガイド 発行年月：2025年4月
レポート番号：535-23-Q1

目次

はじめに：本レポートの内容と各章の概要

要旨：自動運転車分野の主要な法規制活動の概略

基本情報：本レポートで扱う様々な種類の法的側面（規則、法律、標準規格）の概要と対象地域

分析結果：新たな政策活動に関する主なポイントと主要な発表

サマリー表：付属のExcelデータベースに収録された様々な規則/法律/ガイドライン/政策に関する法的状況および最新動向の概要

法規制の概観：法規制ガイドシリーズに関連する動向と洞察の概要

Excelデータベース：フィルタリングや並べ替え機能を使用し、特定の規則/法律/ガイドライン/ベストプラクティス/標準規格を確認することが可能

関連レポート

コネクテッドカー 法規制ガイド

レポート番号:528

本書は、世界各国政府のコネクテッドカーに対する法規制面での取り組みを調査してまとめたものです。本書ではそうした政策の適用範囲を詳述するとともに、関与している様々な組織、法案の法的な位置づけ、活動のタイムラインについての情報を提供します。また、近い将来コネクテッドカーの発展に直接的または間接的に影響を及ぼす可能性のあるその他の法的側面についても一部取り上げています。

レポート番号：#535



Autonomous
Car

自動運転 法規制ガイド

自動車業界における車両自動化の進展は、ますます多くのレガシー自動車メーカーや新規プレイヤーが新しいADASや自動運転システムを開発、試験、導入するまでに至っています。OEMが消費者の認知度を高め、信頼を得るための取り組みを進める一方で、これらの技術をめぐるグローバルなエコシステムは、その成熟度によってさまざまな速度で発展しています。

このエコシステムをナビゲートするOEMが直面する最大の障壁のひとつは、エコシステムを取り巻く法規制の状況です。この法的環境は、自動運転車およびADASの発展とともに進化してきたものであり、すべての自動運転技術が道路で安全に使用され、適切に開発、試験、提供されることを相互に目指す一連のガイドライン、規制、評価団体が含まれます。

本書「自動運転 法規制ガイド」では、自動運転技術に関する法規制の現状を深く掘り下げ、法規制が自動運転に与える影響を分析しています。本ガイドは、多くの法規制活動によってもたらされる脅威、影響、機会を特定し、これらの活動が地域によってどのように異なるかを理解することを目的としています。また本書は四半期ごとに更新され、自動運転技術に関する法的分野の最新情報を提供します。

対象市場

欧州 米国 中国
日本 グローバル その他

レポート発行頻度

 毎年更新  半年更新  四半期更新  毎月更新  ワンタイム

レポート形態

 PDF  PowerPoint  Excel  Online

ページ数

 51

本書について（調査対象・範囲）

本書では下記について解説しています。

- ＞ 安全性向上のために、ADAS技術にどのような新しい法的要件が適用されるのか？

＞ 現在のNCAP要件とは？今後どの市場で、どのような方法で、どのような要件の適用が見込まれるのか？
- ＞ 施行された法規制は具体的に何を求めているのか？

＞ 安全性に関する法規制は地域によってどのように異なるのか？

SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへはお客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。



本書に関するお問合せ・お見積り依頼

「自動運転 法規制ガイド」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

